東北学生バドミントン連盟加盟登録大学関係各位

令和３年度春季リーグ戦並びに選手権大会及び全日本・東北学連加盟登録費に関して

**【縮小開催】及び【開催延期】**

1. 令和３年春季リーグ戦＆選手権大会

　新型コロナウィルスの全国的な感染拡大による第４波の襲来に加えて、変異株による若年層への感染拡大を否定できない状況であり、三度目の「緊急事態宣言」が発出されました。他地区学連においても、春季大会が中止になったり大学から出場停止の指示が出たり棄権が続出したりと、今後の感染状況によっては春季諸大会の大会様式を大きく変更することも視野に対応に苦慮されており、全く先が見通せない状況です。

　このような感染状況下では、現在の感染拡大が時間差で東北地方に伝播する可能性は極めて高いと予測され、予定通りに大会を開催した場合、期間中に健康上の障害が発生する懸念を排除できない状況であることを考えると、本大会を「中止」と判断する選択肢も視野に検討を重ねてきました。

　その中で、大学各競技団体の東北大会（インカレ予選）が軒並み6月以降に延期を予定していること、「非常事態宣言」解除直後の５月中に大会を開催するには体育館・教育委員会等の関係機関の特段（参加人数・宿泊施設・大会日数・飲食等）の理解が必要であること、「各県独自の宣言」下での移動自粛などの制限の中で、大会様式の変更に伴う新たな学連準備に相当の時間を要すること等の諸事情を考慮しました。

　その結果、第一に学生の皆さんの心情を考えると、2年続けての春季大会中止は可能な限り避けて**【延期・縮小開催】**の方法を策定して以下の結論に至りました。

（１）「緊急事態宣言」解除後に一定期間（約～３週間）をおいて、解除後の感染状況によって大会開催の可否が判断できるまで「**開催延期**」。ただし、解除後もリバウンド等で感染拡大が収束しなかった場合は「**開催中止**」。

（２）新型コロナウィルス感染防止策として選手及び大会運営関係者の安全と健康を第一に考えて「3密」を極力避けるため大会規模を「**縮小開催**」。

（３）令和３年度春季リーグ戦及び選手権大会を以下の条件及び大会運営事項に沿い実施する

　以上、皆様のご理解をいただきますようお願いいたします。

【**開催中止**】について

　　「非常事態宣言」解除約～３週間後に判断してホームページとライン等で連絡する。

【**開催延期**】について

　　「非常事態宣言」解除約～３週間後に判断して、大会要項等の参加申し込み書類をホームページとライン等で連絡する。

大会日程：**6月14日（月）～６月18日（金）**

大会会場：**山形県体育館**

**※【中止or延期】を判断の上、【開催延期】の場合、大会要項等は５月下旬にホームページに掲載する予定です。**

**※「注意」2021．4．16．東北学連H.P.掲載済みの「大会要項」「参加申し込み書類」等は反故となり使用しませんので破棄してください。**

【**縮小開催**】について

条件

1 　大会会場が大会期間中開館していること。

2　 開催期間中に出場選手及び大会運営関係者に感染者が出ないこと。

3 　参加人数及び試合時間を極力縮小して開催すること。

大会運営事項

1 無観客試合とする。

2　団体戦：

1. 男女とも、令和２年度秋リーグ試合結果によるⅠ部リーグ（各４大学）のみ試合を実施する。

②試合結果は令和３年度秋リーグに反映される。

入れ替え戦は実施されない。

③チームの参加者人数を制限する（部長、監督、コーチ１名、主務１名、選手10名以内）。

応援のみのチームメイトは事情を考慮して不参加（観客席にも入場禁止）とする。

3　個人戦：

1. 参加人数を制限して実施する。

※各大学からの参加人数は、令和２年度春季選手権大会が開催されなかったため、直近の試合として令和２年度新人戦結果に加えて、各大学の最近の戦力を考慮するため令和元年度東日本インカレ及び選手権大会並びに新人戦の結果を総合的に判断して決定する。

　各種目ごとに決定した各大学に割り振る人数（組数）は大会要項と同時にホームページに掲載しますので、事前に学内選考選手ランキングを用意しておくと参加申し込みが容易になると思います。

また、ベスト４以内のシード位置については直近の令和２年度新人戦試合結果を基に大学名を決定し、そのシードに入る選手については該当する大学内ランキングで選出する。ベスト８以下の組み合わせは抽選により決定する。

４ 開会式及び代表者会議はチームの主将(または責任者)１名とする。

他の選手などは観客席で参加する。

応援のみのチームメイトは事情を考慮して不参加（観客席にも入場禁止）とする。

５　団体戦のベンチは設けない。ただし、団体戦・個人戦ともコーチ席1席を置く。

６　各インターバル時のコーチングはマスク着用で距離を保って簡潔に行う。

７　試合開始前、マッチ前、マッチ終了後の握手やハイタッチを行わない。

８　可能な限り、アリーナの換気を定期的に実施する。

９　試合時間の短縮を考慮する状況になったらポイント制限を検討する。

10　新1年生については入学許可を得た段階で在籍者とする。参加者は（公財）日本バドミントン協会への登録を完了した者が出場資格を得たものとする。

11 参加者は全員マスク着用、健康チェック表を毎朝提出、検温の実施、大学毎に消毒用アルコール（大会期間中に使用可能な量）及びビニール手袋（大会期間中に使用可能な量）、ごみ袋、各自が消毒用アルコールテッシュを持参すること。

12　その他、（公財）日本バドミントン協会：バドミントン活動ガイドラインを参考にする。

1. 令和３年度全日本学連及び東北学連加盟登録費
	1. 令和３年度全日本学生バドミントン連盟及び東北学生バドミントン連盟への加盟費（団体）及び登録費（個人）については、大会に参加する大学（加盟費）及び選手（登録費）のみ徴収する。

　　　　　　理由：春季リーグ戦及び選手権大会が縮小開催になった為。

　【**注意】**

* 1. (公財)日本バドミントン協会への登録費については、各県協会に問い合わせの上、各大学で対処して下さい。特に、登録費と既得審判資格（大学生の場合は３級審判資格）とが連動（登録費未納→審判資格失効）していますので考慮して対応してください。
	2. 春季リーグ戦（団体）及び選手権大会（個人）に参加する選手は(公財)日本バドミントン協会への登録費を各県バドミントン協会を通して納入してください。

大会参加資格の要件になります。

 　コロナ禍の中、残念ながら大学運動部への感染も報告されるようになりました。各大学バドミントン部におかれましては感染防止と健康管理に十分気をつけて過ごされるようお願い申し上げます。

令和３年４月**26**日

東北学生バドミントン連盟

委員長　岡田千穂

会　長　北見正伸